

2018年度 事業報告

当大阪協会は事業計画・予算に基づいて2018年4月から2019年3月まで協会事業を遂行した。

特筆事項は事業計画の中にはなかったが、新清風ビルに耐震性がないことがわかり急ではあったが、移転について理事会で決定を受けて江戸堀フコク生命ビルにこの4月末に移転をしたことである。

以下の事業実施報告は、各委員会及び部会から提出された2018年度事業計画に従って実施された、各事業についてまとめた。

諸会議の開催

〔通常総会〕

2018年度通常総会は、5月28日（月）大阪新阪急ホテルにおいて開催、前年度の事業報告並びに収支決算の承認、新年度の事業計画並びに予算案の報告を行い承認いただいた。

〔理事会及び委員会・部会〕

重要問題を審議する理事会は12回開催され、審議された重要案件は次の通りである。

各理事が担当する各委員会事業の推進に関し、適宜委員会・部会・小委員会を開催し、審議を行い、事業を実施した。

（2018年度理事会開催状況）

回次	開催日	審議事項
第1回	2018年6月1日（金）	ア. 入会について イカリ消毒(株) 承認 イ. 委員承認の件 青年委員会：(株)Re, ブライト 岸本平氏 承認 設備保全部会：(株)ジェイアール西日本総合ビルサービス 千田光雄氏が新委員 承認 ウ. 委員辞退について 佐々木信幸氏 承認 エ. 「第2条(9) 優良社員表彰の（注）の削除」 承認
第2回	2018年7月5日（木）	ア. 入会について（正会員） 都市クリエイト(株) 承認 (有)ユージーシステムは賛助会会員から正会員へ移行 承認 イ. (株)サツマ（賛助会会員）の退会 承認 ウ. 移転計画について（佐々木会長） 理事会では移転の方向で検討 承認 エ. 理事会及び委員会・部会の議事録の取り扱いについて 理事会・委員会・部会の各議事録は大阪協会HP内の「会員専用ページ」に掲載する予定 オ. その他（「仕事チャレンジ講座」） 「(一社)よりそいネットおおさか」より講師の依頼 9月の理事会において改めて審議 カ. 委員承認の件 設備保全部会 烏野伸也氏（(株)ジェイアール西日本総合ビルサービス） 承認
第3回	2018年9月12日（水）	ア. 退会について (株)エムティーの退会 承認 イ. 定款変更について（佐々木会長・渡邊事務局長） 移転計画に関連して、第2条の改正案 承認 ウ. 安全保健公園様から当協会と事務所への訪問依頼 エ. (一社)大阪府消防防災協会30年度理事表彰被表彰者の推薦について 条件に合致するのは (株)下村工務店 承認

第4回	2018年10月5日(金)	ア. (一社)よりそいネットおおさか法人社員及び理事就任について、次回報告 イ. 韓国安全保健公団様の訪問について ウ. 移転に係る書面決済結果 新たな物件を探すことになった 今後は特別委員会に一任された エ. 1階返却について オーナー側と原状回復について話をする オ. 2018年度(一社)大阪府消防防災協会理事表彰日表彰者の推薦について 下村康信副会長が推薦される
第5回	2018年11月2日(金)	ア. 新入会員について ワークシード(株)の入会 承認 イ. 中間監査について 承認 ウ. 協会移転先候補について 移転物件の選択は三役一任 承認
第6回	2018年12月7日(金)	ア. 協会移転について 「10・8階・地下1階」の移転先 承認 イ. 新入会員について (株)マルキョウ商事の入会 承認
第7回	2019年1月10日(木)	ア. 新年会次第(進行等) 承認
第8回	2019年2月8日(金)	ア. 大阪協会移転について スケジュール(案)について 承認 「新清風ビル」解約時期 承認 「江戸堀フコク生命ビル」賃貸契約に係る費用 承認
第9回	2019年3月22日(金)	ア. 2018年度事業計画(案)・予算(案)について 事業計画(案)・予算(案)が共に 承認 2018年度総会について 「開催のご案内」「役員選挙開催のご案内」 承認 賃貸契約について 大阪協会と関西環境開発センター「江戸堀フコク生命ビル建物賃貸借契約書(案)」 承認 イ. 入退会について(渡邊事務局長) 「エースセンター(株)」入会 「(株)栄水化学」「テルウェル西日本(株)関西支店」の退会 承認 ウ. 新事務局長について 南恒彦氏 承認

委員会・部会開催状況

- ・経営委員会 8回 ・広報委員会 12回 ・総務友好委員会 11回 ・労務委員会 8回
- ・環境衛生委員会 11回 ・公益・契約委員会 11回 ・青年委員会 9回
- ・ビルクリーニング部会 10回 ・警備防災部会 10回 ・設備保全部会 10回

委員会事業実施報告

I. 経営委員会 (担当:加藤副会長、◎脇阪理事、岡田理事、山西理事)

教育及び訓練に関する事業

講演会及び研修会並びに懇談会

講演会

日 時: 2019年3月22日(金) 13時~15時05分

場 所: 新阪急ホテル大阪

内 容: 「応募がすぐに増える求人のやり方・辞めない教え方」

(株)スマイル・ラボ 代表 赤沼留美子氏

「ビルメンテナンス業界のポータルサイト Builpo ビルポのご紹介」

(株)くうかん プロジェクトマネージャー 村田真澄美氏

参加：83名（55社）

BCP策定講座・相談窓口

BCP策定講座

日時：2018年8月20日（月）、9月7日（金）、10月15日（月）、11月12日（月）、

12月10日（月）、2019年1月8日（火）各日14時・17時

※受講会社向け相談会 各日13時～14時 実施

場所：大阪協会

講師：リスクマネジメントオフィス梅田 代表 梅田浩史氏

参加：12名（6社）

日時：2019年2月18日（月）、3月18日（月）各日14時～17時

場所：大阪協会

講師：BCコンサルタント共衛 代表 三橋源一氏

参加：17名（10社）

マナー研修指導者育成講座

日時：2018年10月5日（金）、11月2日（金）、12月7日（金）各日13時～17時

場所：大阪協会

講師：オフィスリバー 代表 川崎美紀氏

参加：10名（8社）

災害協定の締結に関する事業

関連団体との連絡・調整に関する事業

（一社）大阪ビルディング協会 経営セミナー、技術セミナー参加

II. 広報委員会（担当：北川副会長、◎笹岡理事、山西理事、前田理事）

「OBMマンスリー（月刊誌）」および「OBMこみゆにけ～しょんず（会報）」、「OBM人語」の発行並びにリニューアルしたホームページを通して、大阪ビルメンテナンス協会の活動および経営の参考となる情報を迅速に協会員の皆様に伝えることを目指した。併せて、協会員相互のコミュニケーションの活性化を図った。また、関連諸団体や諸官庁に対して、協会の活動およびビルメンテナンス業界に関する広報宣伝活動を行うとともに、一般の方や業界への就職を考えている方への外部広報にも取り組んだ。

1. 統計の作成および刊行物の発行に関する事業

(1) 「OBMマンスリー」（月刊誌）の発行に関する事業

理事会・各委員会・各部会の報告および最新の協会活動、研修会、講習会などのお知らせ、またOBMの行事予定のほか、巻頭言（わが社のイチオシ!）、理事コラム、ズームアップ、労災事故事例なども掲載した。

2018年4月～2019年3月 月1回発行

(2) 「OBMこみゆにけ～しょんず」（会報）の発行に関する事業

年2回、「新春号」（1月）および「盛夏号」（9月）を発行した。

内容は、清掃・設備管理・警備防災管理・保全管理・建築物環境衛生管理など、ビルメンテナンスに関する最新の技術や理論、知っておきたい法令のほか、経営手法や労働安全・衛生関連など参考になる情報を盛り込みます。また、協会の各委員や各部会報告のほか、タイムリーなテーマを取り上げて特集を組みます。各号約900部発行し、協会員および関係諸団体に贈呈した。

VOL.92盛夏号（2018.9.1発行）

特集「外国人技能実習制度について」「業界を支える仲間たち 2018 OBM優良社員表彰」
VOL. 93新春号 (2019. 1. 10発行)

特集「役に立つの? AI清掃ロボット—その可能性と課題—」

(3)「OBM人語」の発行に関する事業

5年に1度、OBMマンスリーに掲載されたコラムを収めた冊子を発行した。その当時の感じたことや気づいたこと、意見などを振り返ることにより、今後のビルメンテナンス業のあり方を考えるきっかけになることを期待した。

2018年5月28日発行

(4)ホームページに関する事業

リニューアルしたホームページの充実に努めた。法改正などの情報、資格・講習会、協会情報、各委員会・部会や研修会のお知らせなどを掲載した。また、「OBMマンスリー」や情報プラザ「オービット」通信などもタイムリーに掲載した。

(5)メールアドレスの登録に関する事業

協会からの情報を協会員の皆様に有効活用していただくと考え、現状は十分に伝達できていないと思われる。情報を迅速確実に会員企業および担当者様に届けることを目的に、メールアドレスを登録していただけるように周知活動を推進した。

(6)広報に関する事業

大阪ビルディング協会誌に広告を掲載するほか、大阪府・大阪市の関連部署や関連諸団体に発行書などを贈呈した。また、人手不足が一段と深刻化する中、一般の方や業界への就職を考えている方への外部広報にも取り組み、ビルメンテナンス業界に対するイメージアップや人手不足解消にもつながるよう活動した。

(7)「オービット」に関する事業

大阪ビルメンテナンス協会1Fの情報プラザ「オービット」にビルメンテナンスに関する最新の情報、書籍、DVD、ビデオなど最新資料を常時展示し、協会員の方だけでなく、一般の方も無料で視聴が可能。参考資料などについての相談にも対応できるよう、担当者（OBM事務局方）を「オービット」に配置した。

*情報プラザ「オービット」は、2019年2月末日を持って閉館した。

2. 関連団体との連絡・調整を図る事業

こども絵画コンクールに関する事業

全国ビルメンテナンス協会主催による「ビルメンこども絵画コンクール」に協賛した。絵画を募集し、優秀・入選作品には記念品を授与するとともに、春休み期間中には、大阪協会1Fの情報プラザ「オービット」内において展示した。協会員の方だけでなく、一般の方にも鑑賞していただいた。

Ⅲ. 総務友好委員会（担当：北川副会長、◎岡田理事、笹岡理事）

協会事務局の適切な運営を図り、さまざまな活動を通じて会員相互・関連団体との交流、友好を図る事業を行い、協会の充実を図った。

1. 総会に関する事業

日 時：2018年5月28日（月）

場 所：大阪新阪急ホテル

参加者：175名（うち委任状112名） 総会終了後 懇親会

2. 表彰に関する事業

会員企業における社員で勤務成績が優秀であり、会社の発展に貢献し、他の模範となる優良な社員を表彰することを通して、会員の意欲を向上・促進させると共に友好促進を図った。

優良社員表彰式

日 時：2018年7月6日（金）13時～16時15分

場 所：ホテルサンルート梅田

内 容：優良社員 20社55名

永年委員派遣企業7年表彰 2社

永年委員15年表彰 2名 2社

永年委員7年表彰 13名 12社

永年役員7年表彰 2名 2社

※台風の影響により表彰式に出席できなかった方々を対象とした授与式を7月20日（金）大阪協会にて開催

3. 賀詞交歓会に関する事業

会員相互の親睦と関係諸団体との交流を目的として開催した。

日 時：2019年1月10日（木）12時～

場 所：帝国ホテル大阪

参加者：437名（来賓51名、正会員273名、賛助会員72名、その他41名）

4. 文化体育活動に関する事業

会員相互の親睦を図るため、ソフトボール大会、ゴルフ大会、ボウリング大会、親睦旅行を開催した。

(1)第44回ソフトボール大会

日 時：2018年7月21日（土）、8月19日（日）、25日（土）、9月15日（土）

場 所：万博記念公園スポーツ広場

参 加：33チーム

(2)ゴルフ大会

1回目 2018年10月10日（水）有馬ロイヤルゴルフクラブ 9組34名

2回目 2019年4月10日（水）聖丘カントリー倶楽部 8組31名

(3)親睦旅行

日 時：2018年11月13日（火）

場 所：キリンビール神戸工場&しい茸園【有馬富士】

参 加：26名（19社）

(4)ボウリング大会

日 時：2019年2月8日（金）

場 所：桜橋ボウル

参 加：18チーム 72名

5. 正会員及び賛助会員の入退会に関する事業

正会員及び賛助会員の入会について、面談を行い、労働保険等について書類審査および聞き取り調査を行い、会員としての資格の有無を理事会に具申した。また、協会未加入者に対して、ホームページ、加入案内の送付等を通じて会員増強対策を行った。

6. 会員増強に関する事業

業界と企業が共に発展することを目的として、会員の増強に努めた。正会員及び賛助会員より、ビルメンテナンス関連業界の入会希望の会社をご紹介いただき、入会の葉等を用いて「人材教育」「資格の取得」「情報の提供」、入会メリットや会員相互の交流並びに社会奉仕活動等の協会活動を案内してご入会に繋げていった。

7. 賛助会活動の支援

正会員との活動の接点づくりのため賛助会世話人会を組織し、賛助会会員による展示会や講習会の開催に協力し、協会会員に対する清掃資機材・洗剤・ワックス等を情報発信することにより品質向上及び業務の効率化等に寄与した。

(1)協会会員に対する情報提供に関する事業

ミニ展示会と製品講習会を実施した。

①第1回清掃資機材ミニ展示会／講習会

日時：2018年7月20日（金）13時～16時20分

場所：大阪協会

ア) 展示会：(株)金星、シーバイエス(株)、大一産業(株)、丸十服装(株)、山崎産業(株)

イ) 講習会：「フロア管理セミナー 第三の床維持剤登場」シーバイエス(株)

「清掃現場におけるウルトラファインバブルの活用について」(株)金星

「清掃業務の生産性の向上～ムダを省く働き方改革～」ケルヒージャパン(株)

参加：45名（26社）

②第2回清掃資機材ミニ展示会／講習会

日時：2018年11月7日（水）13時～16時20分

場所：大阪協会

ア) 展示会：ケルヒージャパン(株)、蔵王産業(株)、装栄(株)、(株)リンレイ

イ) 講習会：「空の産業革命【ドローン】の活用」装栄(株)

「カーペット洗浄における問題解決システムのご提案」蔵王産業(株)

「カーペット洗浄による汚染原因とは」(株)リンレイ

参加：46名（22社）

③第3回清掃資機材ミニ展示会／講習会

日時：2019年2月13日（水）13時～16時20分

場所：大阪協会

ア) 展示会：アマノ(株)、インテックスソリューション(株)、ペンギンワックス(株)、ユシロ化学工業(株)

イ) 講習会：「清掃のロボット化～導入の最先端と実情～」アマノ(株)

「時代を勝ち抜く！清掃機材とトレンド！」ペンギンワックス(株)

「多種多様の新素材床材のメンテナンスにお困りではないですか？」ユシロ化学工業(株)

参加：64名（31社）

IV. 労務委員会（担当：◎下村副会長、森島理事、長井理事）

労働集約型産業であるビルメンテナンス業の根幹は、事業所で働く従事者の労務管理である。

企業の社会的責任遂行のため、労働基準法、労働安全衛生法、労働契約法、高齢者雇用安定法等、法令遵守を欠くことはできない。このためにも労務管理に役立つ労務管理セミナーの開催、OBMマンスリー等の媒体を通じて情報の発信の充実を図った。また、労働災害の低減に向けて、「他山の石」「マンスリー」等による労働災害事例の情報発信、労働安全・衛生大会の開催、安全パトロール等による安全意識の高揚に努めた。

1. 教育研修訓練を通じて人材を育成する事業

(1)労働安全大会に関する事業

労働災害の防止と安全意識向上の啓発の一環として、全国安全週間に併せて大阪労働局の指導のもと、スローガンを定めて労働安全運動を実施するもので、事業所と従事者が労働安全意識を高め、現場の取組みを通して、労働者の生命・身体の安全確保等に資する事業です。非会員事業所にも強く呼びかけ、事業効果を高めるため、各事業所の実態に即した継続的で、かつ有効な活動となるよう経営者、安全衛生担当者、現場責任者・従事者の参加を求めて実施した。

日時：2018年6月8日（金）13時30分～16時50分実施

場所：ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）

挨拶：大阪労働局 労働基準部 安全課 課長 石井聡氏

講演：「労働災害防止について」

大阪労働局 労働基準部 安全課 安全専門官 東裕之氏

表彰式：安全衛生標語・川柳入選作品（3部門優秀1点、佳作2点）

応募総数 3,229点 27社

体操指導：（公財）日本健康スポーツ連盟 佐々木倫子氏 「ビルメン体操」

特別講演：「きょうから始める 若さと健康をつくるウォーキング」

歩行研究者・京都大学非常勤講師・医学博士 岡本香代子氏

参加者：318名（協会正会員・賛助会員305名、一般5名、地区協会8名）

(2)労働衛生大会に関する事業

労働衛生意識向上の啓発の一環として、全国労働衛生週間に併せて大阪労働局の指導のもと、スローガンを定めて労働衛生運動を実施するもので、事業所と従事者が労働衛生意識を高め、事業場における自主的労働衛生管理活動を通じた、労働者の健康確保に大きな役割を果たす事業です。非会員事業所にも強く呼びかけ、事業効果を高めるため、各事業所の実態に即した継続的で、かつ有効な活動となるよう経営者、安全衛生担当者、現場責任者・従事者の参加を求めて実施した。

日時：2018年9月14日（金）13時30分～16時50分実施

場所：ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）

挨拶：大阪労働局 労働基準部 健康課 課長 石和田隆之氏

講演：「健康診断の実施と取り扱いについて」

大阪労働局 労働基準部 健康課 副主任労働衛生専門官 明河一彦氏

DVD上映：「災害の備え適切な行動 見て学ぶ事業所の防災訓練」

特別講演：「己抄呼～Misako～の笑う体操！」

健康アーティスト 己抄呼氏

参加者：299名（協会正会員・賛助会員291名、一般3名、地区協会5名）

(3)KYT（危険予知訓練）・リスクアセスメント実務講習会に関する事業

労働災害収支改善活動の一環として、企業の労務担当者及び事業所責任者を対象に、安全の先取りのために危険予知訓練とリスクアセスメントの講習を通じて、職場の安全意識向上と労働災害防止に役立てることを目的に開催した。

第1回目 日時：2018年7月9日（月）13時～17時

参加：13名（9社）

第2回目 日時：2018年9月28日（金）13時～17時

参加：13名（11社）

第3回目 日時：2019年3月6日（金）13時～17時

参加：14名（12社）

講習内容 ①現在の労働災害について②危険予知訓練③リスクアセスメントの説明

④リスクアセスメントの実習⑤リスクアセスメントの実施事例の説明⑥まとめ

(4)安全衛生・労務管理セミナーの開催に関する事業

大阪労働局の指導のもとに「リスクアセスメント」「安全と教育」「メンタルヘルス」等についてセミナーを開催した。

日時：2019年3月4日（月）13時～16時20分

会場：大阪協会

内容：「働き方改革について」 特定社会保険労務士 辻純子氏

「外国人労働者の就労促進について」 ビジネスブレイン協同組合 代表理事 岡嶋健氏

参加：53名（42社）

(5)安全パトロールに関する事業

大阪市内の設備、清掃、警備などの現場の状況、資機材置き場などをチェックし、点検結果を基にアドバイスする。例えば、大阪市内のビルを会員、非会員企業に関わらずガラス清掃のゴンドラ作業、プランコ作業の現場を視察し、安全装備等のチェックを行い、安全作業の遂行のための安全意識の向上、安全対策の強化指導を行った。(外装ガラス清掃作業に関する安全パトロールを(一社)関西ガラス外装クリーニング協会と共同で実施している。)

実施：2018年5月16日(水) 8時45分～13時

参加：3名(3社)

2. 関係団体との連絡・調整を図る事業

「全国産業安全衛生大会」参加に関する事業

働く人々の安全と健康を保持するための一大研究集会である全国産業安全衛生大会に参加し、協会の労務委員会における労働災害防止等の活動に反映させ、活かしていくことを目的に参加した。

開催時期：2018年10月17日(水)～19日(金)

開催場所：神奈川県横浜市 横浜アリーナ

参加：3名(3社)

3. 情報発信事業に関する事業

(1)「平成29年度労働災害発生状況に関するレポート」の発行に関する事業

平成29年度の労働災害発生状況に関するレポートを6月に発行(1,400部)し、安全大会で配布するとともに関係団体等に配布した。

(2)安全衛生標語及び川柳の募集に関する事業

安全衛生標語(業務災害防止・通勤災害防止)及び川柳(職場健康保持増進に関するもの)の募集。

第1部門 業務災害防止に関するもの 標語 (応募数 1,416点)

第2部門 通勤災害防止に関するもの 標語 (応募数 1,037点)

第3部門 職場健康保持増進に関するもの 川柳 (応募数 939点)

三部門の優秀作品のポスターを各2,600枚印刷し、会員企業に送付するとともに安全大会参加者にも配布した。

(3)「ビルメン体操の普及」に関する事業

(公財)日本健康スポーツ連盟考案の「ビルメン体操」は、健康維持、転落・墜落、転倒等の労働災害防止のため、身体の柔軟性、瞬発力を高めることで労働災害防止に役立つ。この「ビルメン体操」を労働安全大会参加者に健康運動指導士の指導で実践した。

実施：2018年6月8日(金) 労働安全大会

(4)災害撲滅キャンペーンに関する事業

不安全行動に対する意識の高揚を図る事を目的とし、不安全行動撲滅のためのポスター、リーフレットを作成し、従事者の自主的な労働災害防止の定着を目指し会員企業に配布した。

発行：A4リーフレット部数5,500部 A2ポスター2,000部

(5)無災害企業の表彰に関する事業

会員企業の安全衛生意識高揚のため、1年間無災害の企業を表彰した。

日時：2018年5月28日(月)

場所：大阪新阪急ホテル

表彰：1年間無災害3社(株)加藤均総合事務所、関西マネジ興業(株)、(株)Re,ブライト)

V. 環境衛生委員会 (担当：澤村副会長、◎黒田理事、京藤理事)

ビルメンメンテナンス業の根幹をなす「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」(以下「建築物衛生法」という)は、多数の者が使用し、利用する建築物における衛生的な環境の確保を図り、公衆衛生の向上及び増進を目的とした。建築物衛生法の趣旨を再認識し、ビルメンメンテナンス業の発展に寄与するため、環境

衛生分野における下記の事業について活動を行った。

1. 調査研究、情報収集に関する事業

(1)環境衛生に関する調査研究の実施

施設見学会

日 時：2018年6月13日（水）

場 所：兵庫県神戸市中央区熊内町「竹中大工道具館」

参加者：11名（11社）

(2)建築物における感染症対策として、予防の為の管理基準と日常管理及び発生時の対応等について調査、研究し、その成果を参加委員より発表した。

第46回建築物環境衛生管理全国大会

テーマ：「ミクロの視点から建築物衛生を紐解く」

日 時：2019年1月24・25日（木・金）

会 場：日本教育会館一ツ橋ホール

2. 教育訓練を通じて人材育成を図る事業

環境衛生業務の質的向上に関する活動としてセミナー等を開催した。

(1)第7回環境技術研修会

日 時：2018年12月12日（水）

テーマ：「大阪府域における民泊の現状と関係制度」

講 師：木村直昭氏（大阪府健康医療部環境衛生課 課長）

場 所：大阪協会

参加者：34名（23社2団体）

(2)第5回施設見学会

目 的：「企業発展のプロセスを学ぶ」

日 時：2019年3月6日（水）

場 所：愛知県名古屋市中区則武新町「トヨタ産業技術記念館」

参加者：13名（10社）

3. 関連団体との連絡・調整を図る事業

(1)大阪府との意見交換会を通じて、環境衛生分野での協力関係を築き、協会の活動を行った。

第10回「2018年度建築物衛生に関する大阪府との意見交換会」

日 時：2019年2月15日（金）

場 所：大阪協会

参加者：行政12名 大阪協会14名

基調報告：「大阪府における建築物衛生管理登録事業の管理実態」 大阪府 井上靖彦
「トコジラミの現状について」 大阪協会 大原宗治

(2)（一社）関西環境開発センター、（一社）大阪ペストコントロール協会等の関連団体との交流を図る。

4. 建築物の維持管理の情報発信に関する事業

毎委員会で下記の各種情報物を収集し、その内容を検討し理事会で提言した。

(1)建築衛生管理業の知事登録にかかる1号から8号に関して、詳しく調査・研究・分析を行い、内容を刊行物にまとめた。

(2)建築物に関連する環境衛生関係法令等の改正の紹介とその対応について情報発信した。

(3)廃液処理、公害関係、PCO関係についても情報発信を行なった。

5. 建築物飲料水水質検査業外部精度管理に関する事業

（地独）大阪健康安全基盤研究所に協力を仰ぎ、建築物飲料水水質検査業外部精度管理事業を実施した。当協会での外部精度管理を受けた場合、大阪府ホームページで「建築物衛生管理業登録名簿」の事業所

名称の欄に、この外部精度管理に参加した旨の記載がされた。

(1)2018年度「建築物飲料水水質検査業外部精度管理」説明会

日 時：2018年9月27日（木）

場 所：（地独）大阪健康安全基盤研究所

参加企業：21社

(2)2018年度「建築物飲料水水質検査業外部精度管理」結果報告会

日 時：2019年3月12日（火）

場 所：（地独）大阪健康安全基盤研究所

6. 著作物に関する事業

各種講演会、技術研修会の講演録、要旨集の製作及び発行を行い関連団体への配布を行った。

7. 2018年度環境衛生委員会開催状況

VI. 公益・契約委員会（担当：下村副会長、◎福田理事、梶山理事、小西理事、長井理事）

公益・契約委員会では、公益事業と契約推進事業の2つの事業を柱として行った。

公益事業では、障がい者をはじめ生活困窮者の雇用推進に取り組むため、大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合（愛称：エル・チャレンジ）との共同により、「障がい者等雇用推進事業」を行い、業界の人材確保・育成などを行った。また、「よりそいネットおおさか」への参画を継続して進めた。また、社会貢献活動として、天神祭清掃ボランティアへの参加やアビリンピックへの支援を行った。

契約推進事業では、入札制度の研究調査を行い、適正な業務履行が可能な入札制度が実施されるよう、国、大阪府下の地方公共団体に対して改善要望を提案、提出した。最低賃金の大幅な改定など、業界を取り巻く様々な契約に関わる問題を調査研究し、発注者、受注者、労働者が共に責任を持ち、業界発展に寄与できる契約制度を目指した。

（公益事業）

1. 教育研修訓練を通じて人材育成する事業

(1)ビルメン神輿に関する事業

日 時：2018年7月23日（月）

場 所：大阪天満宮周辺

参加者：0名

*異常気象（記録的な高温）のため中止

(2)大阪天満宮の天神祭協力に関する事業

第23回大阪天神祭清掃ボランティア活動（大阪協会全体の事業として取組むボランティア活動）

日 時：2018年7月24日（火）～26日（木）

場 所：大阪天満宮の天神祭周辺

参加者：148名（男性133名、女性15名）

(3)ビルメン社会貢献セミナーに関する事業

第10回ビルメン社会貢献セミナー～公共調達における社会的価値の意義やコストの必要性について～

日 時：2018年11月30日（金）13時15分～16時45分

場 所：大阪科学技術センター

内 容：基調講演 立命館大学政策科学部 教授 岸道雄氏

報告「大阪府における行政の福祉化の推進のための提言」について

大阪府福祉部 福祉総務課長 奥村健志氏

天神祭と大阪ビルメンメンテナンス協会

座談会 立命館大学政策科学部 教授 岸道雄氏

大阪府福祉部 次長 西口禎二氏

(一社)大阪ビルメンテナンス協会 理事 福田久美子氏
エル・チャレンジ 代表理事 富田一幸氏

参加者：82名

(4)障がい者雇用支援スタッフ養成講座に関する事業

大阪府知事の認定「障がい者雇用支援スタッフ養成講座」(第12回)

(企業が障がい者を受け入れるための人材育成)

日 時：2018年11月15日(木)、22日(木)、29日(木)の3日間 10時～17時

場 所：大阪協会

講 師：福田久美子氏(大阪協会理事)、丸尾亮好氏(エル・チャレンジ事務局長)、辻行雄氏(エル・チャレンジ)、濱田和秀氏(NPO法人クロスジョブ代表理事)、酒井大介氏((社福)加島友愛会かしま障害者センター館長)、北口信二氏(北河内東障害者就業・生活支援センター長)、金塚たかし氏(NPO法人大阪精神障害者就労支援ネットワーク統括所長)、金ヶ崎一郎氏(大代ゼンテックス(株)部長)

内 容：エル・チャレンジの取り組み、障がい者の基礎知識(知的障がい者・精神障がい者・発達障がい者)、職場における専任支援者の役割とジョブコーチの役割、わかりやすく教える技術、実践事例から学ぶ

受講者：25名(10社)

2. 関連団体との連絡調整を図る事業

(1)アビリンピックへの支援に関する事業

①アビリンピック大阪(ビルクリーニング競技)の開催支援

障がいのある方が日頃職場などで培った技能を競い合う競技大会

2018年度大阪障害者技能競技大会(愛称：「アビリンピックおおさか2018」)

日 時：2018年7月7日(土)

場 所：ポリテクセンター関西

※ビルクリーニング競技に必要な清掃用具一式を貸与及び指導、開催時の審査委員、補助員の派遣などで積極的な支援活動を行った。

※5月22日(火)、23日(水)に大阪協会です前練習を実施

②大会に向けた訓練及び指導

③大阪代表者練習会

日 時：2018年10月17日(水)

場 所：大阪協会

※①での成績優秀者の中から推薦された1名を全国大会出場に向け、ビルクリーニング競技に必要な清掃用具一式を貸与及び指導の為、事前練習を実施

④第38回全国障害者技能競技大会

日 時：2018年11月4日(日)

場 所：奥武山公園内沖縄県立武道館

(2)「よりそいネットおおさか」に関する事業

福祉の支援を必要とする、矯正施設等を退所した人々の自立支援及び地域生活定着支援センターを事業として行う「(一社)よりそいネットおおさか」への参画

(契約推進事業)

1. 公契約についての調査研究に関する事業

(1)入札制度についての調査研究

適正な業務遂行が可能な入札制度を推進するための調査研究

(2)研究セミナーの開催

2018年度は、第10回ビルメン社会貢献セミナーにて公共調達をテーマとしたため、契約に関する研究セミナーは開催しませんでした。

Ⅶ. 青年委員会（担当：北川副会長、◎梶山理事、米澤理事）

ビルメンテナン業界を担う若手幹部の育成を図るとともに、将来の大阪ビルメンテナン協会を担う幹部の育成を行うこと、更に人と人とのネットワーク作りとその輪を広げることを目的とした。

協会活動を担う若手は、業界内、業界外、協会内を問わずコミュニケーションの輪を広げ、人と人のネットワークを作るなかで、社会におけるビルメンテナン業の立ち位置や在り方、将来展望、課題解決等について的確な行動力、知識を得ることも大切である。このようなことを念頭に置き、社会環境の変化を的確に捉え、ビルメンテナン業界・大阪ビルメンテナン協会の進むべき方向や行うべき施策などについて調査・研究した。

(1)ビルメンテナン業界の次世代リーダー養成に係る事業

協会の社会貢献活動の一環として、22回目を迎える天神祭清掃ボランティアに参加した。

(2)関連団体及び他団体との交流に係る事業

①ビルメンテナン青年部 西日本サミット in 熊本

日 時：2018年8月9日（木）

場 所：熊本ホテルキャッスル

②第23回ビルメンテナン青年部 全国大会 in 福岡

日 時：2018年10月4日（木）

場 所：ホテルオークラ福岡

Ⅷ. 建築物衛生管理委員会（担当：加藤副会長、◎事務局）

1. 調査研究、情報収集に関する事業

ビルクリーニング技能検定の研修に関する調査研究では、外国人実習生が急増している実態が見えてきた。検定の実施の在り方の工夫が必要と思われる。

2. 教育研修訓練を通じて人材を育成する事業

(1)ビルメンテナン業従事者の教育・訓練に関する事業

厚生労働大臣の登録を受けて、ビルメンテナン業のうち清掃業、ねずみ昆虫等防除業、貯水槽清掃業に従事する人たちを対象に研修会（新規講習、再講習）を実施した。

①防除作業従事者研修会（新規講習、再講習）

日 時：2018年6月28日（木） 場 所：大阪協会

②貯水槽清掃作業従事者研修会（新規講習、再講習）

日 時：2018年8月23日（木） 場 所：大阪協会

③清掃作業従事者研修会（新規講習、再講習）

日 時：2018年9月27日（木） 場 所：大阪協会

④清掃作業従事者研修指導者講習会（企業内講師講習会 全国協会指定団体関係）

建築物清掃業及び建築物環境衛生総合管理業の登録事業者は、建築物衛生法に定める「登録に必要な人的要件」を満たすための研修として、事業者の従事者研修指導者養成のための講習会を開催した。

日 時：2019年2月15日（金） 場 所：（一財）大阪科学技術センター

(2)大阪府立芦原・南大阪・東大阪高等職業技術専門校のビルメンテナン業界への就職希望者の合同企業説明会に関する事業

7月・1月に大阪府立芦原高等職業技術専門校で実施し、20社を超える会員企業が参加した。

IX. (公社) 全国ビルメンテナンス協会及び(一財) 建築物管理訓練センター関係

事業の趣旨：(公社) 全国ビルメンテナンス協会及び(一財) 建築物管理訓練センターの検定試験、講習事業等の実施に以下のように協力した。

1. 関連団体との連絡・調整に関する事業

(1) (公社) 全国ビルメンテナンス協会事業

①ビルクリーニング技能士検定試験 1級・2級・3級

1級・3級 学科試験：2018年11月25日(日) 実技試験：2019年1月14日(月)～2月4日(月)に実施した。

2級 学科試験：2018年6月24日(日) 実技試験：2018年6月29日(金)～7月4日(水)に実施した。

②ビル設備管理技能検定試験

学科試験：2018年9月9日(日)、実技試験：2018年9月18日(火)～21日(金)に実施した。

③病院清掃受託責任者講習会

1回目：2018年8月9日(木)、10日(金) 2回目：2018年8月28日(火)、29日(水)に実施した。

④医療関連サービスマーク病院清掃実地調査 7月、11月、1月と3回実施した。

⑤建築物清掃管理評価資格者養成講習

建築物清掃管理評価資格者講習：大阪協会 学科①2018年9月6日(木)、7日(金)

②2018年9月12日(水)、13日(木)

実技 2018年10月9日(火)、10日(水)に実施した。

⑥医療関連サービスマーク書類作成説明会 5月、9月、12月に実施した。

(2) (一財) 建築物管理訓練センター委託事業

①ビルクリーニング通信訓練(実技、学科)

②ビルクリーニング受検準備講習

③ビル設備管理科訓練 1級・2級技能士コース

④ビル設備管理技能検定試験受検準備講習

⑤ビル設備管理技能検定模擬試験

【部 会】

I. ビルクリーニング部会 (担当：加藤副会長、◎小西理事)

顧客に喜ばれ信頼されるビルメンテナンスを目指すために、会員企業各社に対しより高い清掃管理の技術・技能の修得に関する情報・サービスの提供を目的として次の活動を行った。

1. 調査研究に関する事業

(1) 「ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO2018」の視察

日 時：2018年11月20日(火)～21日(水)

場 所：東京ビッグサイト(東京都江東区)

参加者：33名(20社)

(2) 清掃ロボットの情報収集

「ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO2018」会場での情報収集を進めた。

2. 教育及び訓練に関する事業

ビルクリーニング現場リーダーに対する教育研修用DVDの作成を2年掛けて行い、2019年2月に完成し、同年3月15日の全体会議にて発表した。

II. 警備防災部会（担当：澤村副会長、◎京藤理事、森島理事）

適正な警備防災業務を図るための研究、警備業における品質管理のための教育研究、安全システムの研究、防犯防災設備の研究、地震・津波・台風等自然災害対策の研究等に努め、これらの情報提供を行った。

警備業は、マンパワーで成り立つ社会の安全産業として、依頼者の生命、身体、財産を守る使命を帯びており適正な警備業務の実施が強く求められている。そのためには警備員の資質の向上が不可欠である。警備防災部会では、警備防災業務の適正な業務の推進を目的に研修会、見学会、講習会の開催等さまざまな事業に取り組んでいる。また、関係官庁及び関連団体との連絡を密にし、法令、諸制度の運用にかかる参考事項の情報収集に努め、最新情報の提供を行った。

1. 警備員の資質向上に関する事業

警備業務に関する諸問題及び消防法令、防火管理上の留意点等について警備防災部会員を対象とした全体集会を開催し、警備員の資質向上を図った。

(1)全体集会の開催

日 時：2018年10月11日（木）13時30分～16時

場 所：大阪協会

内 容：「適正な警備業の実施について」

1. 最近の治安情勢について 2. 立入検査の結果について 3. その他

講 師：大阪府警察本部生活安全部保安課 営業第一担当課長補佐 美鳥徹司氏

「最近の火災発生状況について」

大阪市消防局予防部予防課 担当係長 消防司令 奥村英卓氏

参加者：44名（31社）

部会員からの質疑応答

出席者の内39名からのアンケート回答あり

質問事項は無く、次年度以降の要望及び今回の感想であった

要望事項については、2019年度回開催時における検討事項とする

(2)警備員指導教育責任者実務研修会の開催

日 時：2018年4月19日（木）13時30分～16時30分

場 所：大阪協会

内 容：①「最近の警備情勢とテロ対策について」

講 師：大阪府警察本部警備部警備課担当補佐

②「警備員指導教育責任者の業務について」

・法廷備付書類作成上の注意事項について ・立入検査の準備について

講 師：警備防災部会専門委員 松田宝衣知郎氏

参加者：50名（32社）

(3)消防体験教室への参加

日 時：2018年10月5日（金）9時～17時

場 所：大阪市消防局高度専門教育訓練センター

内 容：1. オリエンテーション 2. 普通救命講習 3. てんぷら油火災実験 4. 地震体験
5. 消火器訓練 6. 屋内消火栓の放水訓練 7. 暗中訓練 8. 煙中訓練
9. 総合訓練 10. 修了証の交付

参加者：21名（9社）

(4)その他の講演会の開催

労務勉強会

日 時：2018年7月31日（火）15時30分～17時

場 所：大阪協会

内 容：「労務勉強会 今後の採用政策に関連して」

・同一労働、同一賃金について ・無期社員、有期社員について

講 師：松下法律事務所 弁護士 松下守男氏

参加者：14名（7社）

講演会「警備業界の問題点と将来の展望」

日 時：2019年3月25日（月）13時30分～15時

場 所：大阪協会

内 容：「警備業界の問題点と将来の展望」

講 師：警備保障タイムズ(株) 代表取締役 六車護氏

参加者：34名（23社）

2. 情報収集に関する事業

安全システムの研究、警備業法・消防法・建築基準法その他関連法令、反社会的勢力の現状認識やその対応要領等について、関係する他団体が開催するセミナー・講演会等に積極的に参加して、その成果や情報の普及に努めた。

(1)（一財）大阪府建築防災センターが開催する建築物防災講演会への参加

日 時：2018年9月5日（水）13時30分～16時

場 所：建設交流館

内 容：「豪雨のしくみを理解して豪雨災害に備える—ゲリラ豪雨の早期探知と危険性予測を交えて」

講 師：京都大学 防災研究所 教授 中北英一氏

参加者：警備防災部会委員 太尾猛氏

日 時：2019年3月1日（金）13時30分～16時

場 所：建設交流館

内 容：木造建築物の安全・安心とこれから

講 師：京都大学 生存圏研究所 教授 五十田博氏

参加者：警備防災部会専門委員 井上登志正氏

(2)（公財）大阪府暴力追放推進センターが開催する暴力追放セミナーへの参加

第27回暴力団追放府民大会

日 時：2018年11月8日（木）13時20分～16時

場 所：大阪国際交流センター

内 容：講演「反社会的勢力の撲滅に向けて～暴力団対策の現状と今後～」等

講 師：大阪弁護士会 民暴委員会委員 弁護士 疋田淳氏

第21回暴力追放セミナー

日 時：2019年2月8日（金）13時50分～16時

場 所：大阪府立ドーンセンター

内 容：①「最近の暴力団情勢について」

講 師：大阪府警察本部刑事部捜査第四課 暴力団対策室長 大谷浩二氏

②「暴力団の資金源対策～課税問題を中心に～」

講 師：大阪弁護士会民事介入暴力及び弁護士業務妨害対策委員会委員長 橋森正樹氏

参加者：警備防災部会 専門委員 松田宝衣知郎氏、委員 池嶋正祐氏

3. 見学会に関する事業

警備防災業務遂行に資するための見学会を開催した。

第1回施設見学会

日 時：2018年5月17日（木）9時～17時

内 容：野島断層保存館施設見学会

場 所：野島断層保存館（兵庫県淡路市小倉177番地）

参加者：17名（13社）

第2回施設見学会

日 時：2018年12月5日（水）7時30分～19時30分

内 容：広島県施設見学会（旧海軍兵学校等）

場 所：大和ミュージアム（広島県呉市宝町5番20号）

海上自衛隊第1術科学校（広島県江田島市江田島町国有無番地）

参加者：16名（11社）

第3回施設見学会（設備保全部会との合同研修見学会）

日 時：2019年3月20日（水）12時40分～16時

内 容：㈱モリタ 三田工場での研修・見学会

場 所：㈱モリタ 三田工場（兵庫県三田市テクノパーク1番地の5）

参加者：22名（15社）※うち警備防災部会より5名参加

4. 警備防災に関する調査研究事業

警備員の指導教育資料に資するため、業務を通じて実体験した事案や職務遂行上の問題点、留意事項などをまとめた冊子を部会員等に配布し、外部講師による警備防災に関する講演会を開催した。

III. 設備保全部会（担当：◎澤村副会長、前田理事、米澤理事）

当部会は、顧客に信頼されるビルメンテナンスを目指し、技術的に保証されたサービスの提供を行える専門技術集団として、高度技術力の習得と自発的品質管理の推進に寄与することを通じて、加入会員へ情報発信を行いビルメンテナンス業の活性化を図った。

1. 調査研究に関する事業

・事業の趣旨

業界に関係のある話題または業界の抱える課題について調査研究を行い、部会員に参考となるレポートを随時発行した。

①技術レポート43 設備保全に伴うリスク低減策について（電気事件事例から学ぶ）（2019年3月）

②技術レポート44 ビル管理会社のスマート化について（2019年3月）

・事業内容

(1)管理技術調査研究

ビルメンテナンスのスマート化の調査研究

（一社）大阪ビルディング協会との合同研究

(2)設備保全業務研究

設備保全リスク低減に関する調査研究

(3)（公社）東京ビルメンテナンス協会との定期情報交換

設備管理に関する情報の相互交換

一年間の部会活動発表、課題討議、新技術技法の紹介、意見交換

日 時：2018年11月21日（水）、22日（木）

場 所：（公社）東京ビルメンテナンス協会

内 容：①施設見学会 すみだ水族館

②情報交換会 分科会

・技術伝承の仕方、講師の育成方法、人材の定着について

・社会ニーズの変化とビルメンテナンス業の構造改革

・電気設備のリスク低減の事後事例について

参加者：（一社）大阪ビルメンテナンス協会 17名（公社）東京ビルメンテナンス協会 24名

(4)外部機関との協同研究の実施

講習会：「オフィスマーケットの実態と効果的なイノベーションについて」の講習会

日 時：2018年12月6日（木）14時～15時20分

場 所：大阪ビルメンテナンス協会 6F会議室

内 容：
・ストックビル及びビルオーナーの実態と課題
・働き方改革とユーザーの変化
・ストックビルの魅力、よいビルとは？
・改修チェックリストと改修ハンドブックについて

参加者：43名（25社1団体）

2. 教育および訓練に関する事業

・事業の趣旨

会員企業における技術者の継続的能力開発や再教育及び安全活動の支援を目的として、研修訓練の機会と場を提供した。

・事業内容

(1)研修見学会の実施

新しい建築物、設備、製品等についての見学会

①電気事故と安全対策等講習会

日 時：2018年7月19日（木）13時30分～16時45分

場 所：大阪ビルメンテナンス協会 6F会議室

内 容：「平成29年度 中部近畿産業保安監督部近畿支部内の電気事故と安全対策の取り組みについての研修会（PCB特別設置法関連講義も含む）」
・平成29年度における管内の電気事故について
・平成29年度自家用電気工作物の立ち入り検査結果について
・PCB含有電気工作物に係る手続きについて
・PCB特別措置法に基づくPCB廃棄物の適正処理について
・高濃度PCB廃棄物の処理手続きについて

参加者：52名（32社）他に他府県協会7名（5社）

②研修・見学会：「㈱川本製作所 岡崎工場・TOTO㈱ 滋賀工場」での研修・見学会

日 時：2019年1月24日（木）～25日（金） 2日間

場 所：㈱川本製作所 岡崎工場（愛知県岡崎市橋目町御領田1番地）

24日13時30分～16時

TOTO㈱ 滋賀工場（滋賀県湖南市朝国1番地）

25日10時～12時

内 容：ビル設備には必須の設備である衛生設備・給水設備の製造ライン等の見学

参加者：15名（10社）

③研修・見学会：「㈱モリタ 三田工場」での研修・見学会

日 時：2019年3月20日（水）14時～15時

場 所：㈱モリタ 三田工場（兵庫県三田市テクノパーク1番地の5）

内 容：消防車輛の組み立て、検査風景の見学

参加者：22名（15社）※内警備防災部会より5名参加

・新築工事、リニューアル工事事例に基づく新技術・改修施設等の見学会
・新技術に関して、外部講師を招請しての研修会
・環境、省エネ、再生エネルギーなどについての情報提供と講習会
・受変電設備に関するリスクマネジメント講演会

- ・電気事故と安全対策についての講演会
- ・今後の業務拡大のための「劣化度診断」「LCC」「FM」についての研究学習会
- ・外部民間教育機関との連携による講習会・研修会の実施

(2) (公社) 全国ビルメンテナンス協会への支援

ビル設備管理技能士検定試験検定員推薦 (9名)

(公社) 全国ビルメンテナンス協会主催の技能士検定試験検定員として9名派遣した。

(3) (一財) 建築物管理訓練センターへの人的支援

①ビル設備管理科訓練 [(一財) 建築物管理訓練センター近畿支部]

②ビル設備管理科 1・2級技能士コース (通信教育)

③2018年4月から2019年3月まで、通信とスクーリング教育によるビル設備受検準備講習会

④技能士検定試験対策準備講習会が予定されており、訓練修了者に加えて一般受検者も受講可となっている。日程は2019年夏、近畿地区の実技検定日程が決定次第、発表される。

3. 公益に関する関係団体との連絡調整・協力による事業

・事業の趣旨

厚生労働・国土交通・経済産業省、大阪府警本部、大阪市消防局をはじめとする各種団体の行う事業及び調査に対して連携協力することにより、会員の業務が円滑に遂行できるようにし、業界の信頼性向上に一層務める。

・事業の内容

(1) (一財) 大阪府消防防災協会

関連諸団体からも参画されており、ビルメンテナンスの立場から参画した。

(2) 関西地区証明用電気計器対策委員会

近畿経済産業局を中心に関連諸団体が参画、電気用計器の適切な運用を図るため活動した。

(3) 大阪府住宅まちづくり部建築指導室

特定建築物の定期報告について当協会との意見交換会に参画した。

(4) (一社) 大阪ビルディング協会

省エネルギー研究会にアドバイザー委員を派遣した。

(5) その他 ボランティア活動・講演会等の参加

社団法人組織の一員として積極的に参加し、社会貢献への実践を目指した。

尚、事業内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の付属明細書は作成していない。